

環境うえだ

回覧

令和2年7月16日号
生活環境部
生活環境課 (電話23 - 5120)
廃棄物対策課 (電話22 - 0666)

「燃やせないごみ」の収集日が令和2年10月から
(赤字の指定袋)
毎月2回となります！

◆収集する曜日に変更はありません

・現在の曜日の第1・第3回目になる地区と
現在の曜日の第2・第4回目になる地区があります。
今後自治会ごとの収集日をお知らせします。



◆ごみの出し方

・指定袋に入れるごみの種類や、集積所への出し方に変更はありません。

◆フラマーク付きプラスチックごみ (緑色の指定袋)

・収集の頻度や出し方に変更はありません。

令和2年7月からレジ袋有料化がスタートします！

現在深刻化している海洋プラスチック問題は、海に漂うごみの7割から8割が陸地で発生し、川を介して流れ着いているといわれています。
川上で暮らす私たちから、プラスチック製品を控えるなど積極的に取り組みましょう。

制度概要などの詳細はこちら→



資源物回収についてのお願い

資源物回収での缶とペットボトルの回収について、ネットへの入れ間違いが多く、業者が選別作業に時間が掛かり困っています。

空き缶……………「緑色ネット」

ペットボトル…「黄色ネット」です。出される時に再確認いただきますよう御協力をお願いしま

(裏面も御覧ください)

御近所に迷惑をかけていませんか？

「におい」、「音」 感じ方は、人それぞれで

最近、悪臭や騒音に関して住宅地での野焼きや楽器の音など、条例等による規制が難しい内容の案件が増えています。例えば、畑での野焼き、住宅街でのバーベキューの煙といった「におい」や、楽器の演奏音、大音量で聞く音楽、チェーンソーの作業音、犬の鳴き声、



深夜の住宅街でのしゃべり声、バイクや自動車の空ふかしといった「音」が、発生源として挙げられます。一般的に「気にならない」、「大丈夫」と思われる「におい」や「音」



でも、強さ、頻度、時間によっては、「悪臭」や「騒音」として感じられることがあります。また、自分にとっては、「良いにおい」、「心地よい音」でも、近隣住民の方々に迷惑をかけていることも考えられます。皆さんも、御近所に一言声をかけるなど周囲への思いやりを持って生活しましょう。

オオキンケイギクを駆除しましょう

オオキンケイギクとは？

侵略的外来植物であるオオキンケイギクは、北米原産の多年草で、5月～7月にかけて黄色のコスモスに似た花を咲かせます。強靱でよく育成することから、かつては工事の際の法面緑化に使用されたり、苗が販売されたりしていました。しかし、

https://www.env.go.jp/nature/intro/4/document/files/ookinkeigiku_zenkoku.pdf



参考→
オオキンケイギクは「特定外来生物」- 環境省

見分け方

花びらの色は黄橙色で、花の中央部も同じ色。花びらの先端には不規則に4～5つのぎざぎざがある。コスモスによく似ていて直径5cm～7cm程度の頭状花が咲くが、開花時期が異なる。



葉は細長いへら状をしていて、幅は1cm程度。葉の両面に荒い毛が生えており、葉の周囲はなめらか（裾歯がない）。花が似ている場合でも葉で見分けが付きやすい。

除草剤等の散布に御注意を！

春から夏にかけて、除草剤等の農薬を使用する機会が多くなりますが、取り扱いに十分注意してください。特に学校等の公共施設や、住宅地付近では、子供など住民への健康被害が生じないようできるだけ農薬を使用しない管理を心がけましょう。

除草剤等を使用する場合に守るべきこと

- 散布前に周囲の方へ知らせましょう。
- 使った除草剤等は適切に処分しましょう。
- 散布区域に人が入らないよう対策を行いましょ。
- やむを得ず除草剤等を使用する場合は薬剤の飛散防止に努めましょ。
- ラベルに記載された内容を厳守して使用しましょ。
- 除草剤等に敏感な方に配慮しましょ。



自治会等での駆除方法

生育している場所の管理者に了解を得て、いつ駆除を行うかを回覧板や掲示板などでお知らせし、除去した植物は、少量の場合は丈夫な袋に入れ、しっかりと口を縛って保管し、速やかに自治体のゴミ収集日に出しましょう。多量の場合は、燃えるごみの減量化、自然に返すという観点から、その場で野積みとしてください。



上田市役所(本庁)
丸子地域自治センター
真田地域自治センター
武石地域自治センター

生活環境課 23-5120
市民サービス課 42-1216
市民サービス課 72-0154
市民サービス課 85-2827